

かすが 議会だより

令和元年
9月定例会



議会だよりは市民とともに
2019年
11月15日
No.198

かすかの
写真募集
します

かすが議会だより

No.198

発行 春日市議会／編集 広報広聴委員会
〒816-8501 福岡県春日市原町3丁目1番地5

春日市議会事務局／☎092-584-1113／FAX092-584-1146
E-mail: gikai@city.kasuga.fukuoka.jp 令和元年11月15日発行

もくじ

- 2 平成30年度決算認定
- 5 全ての議案の議決結果
- 6 9月定例会での議案審議
- 8 請願が提出されました
- 10 11人の議員が一般質問
- 13 定例会の視点・論点
- 14 議会報告会を開催しました
- 16 きかせて！あなたの声



「初めての自転車」
撮影 増田哲子さん
撮影者の紹介はP16へ

天皇陛下御即位を奉祝する賀詞決議

決議
しました

天皇陛下におかせられました 風薫る佳き日にご即位あそばされ 日本国及び日本国民統合の象徴として 皇位を継承なされますことは 誠に慶賀に堪えません 世界の平和と我が国の繁栄が一層進展し 令和の世が幾久しく続きますよう 心から祈念申し上げます

ここに春日市議会は春日市民を代表して 謹んでお祝いを表します

以上決議します。

令和元年 9月 26日 春日市議会

きかせて！あなたの声 市民の皆さんにお聞きます

vol.2

表紙応募方法は→
表紙写真のご応募者の方
にお話を伺います。



あなたにとっての春は

孫(開くん 4歳)はまさに希望の春です。孫がいるだけで春が舞い込んできたかのような喜びを感じます。表紙の表情もそれを物語っているようです。

お二人が写真を始めたきっかけは

20年前に写真教室に誘われ娘たちの写真を撮り始めたのがきっかけです。写真が県展や二科展などに入賞するうちに本格的に撮るようになりました。夫は還暦を機に撮り始め、今では良きライバルであり、良きパートナーでもあります。被写体は二人とも「人」です。

春日市議会のここに期待します

春日市には古代から伝わる悠久の歴史と先進的な取り組みをするだけのポテンシャルを感じています。女性が活躍できる街、子どもやお年寄りが安心して暮らせる街をさらに目指してください。



ます だ しゅん じ てつ こ
増田 俊次さん 哲子さん (大和町在住)

春日市議会インターンシップ事業

今定例会では春日高校の2年生6名が参加し、決算審査特別委員会での審査と本会議での一般質問や採決の様子を傍聴しました。「一般質問で聞いた内容を家族と話した」という、感想もいただきました。3日間お疲れ様でした。



広報広聴委員会
委員長 米丸 貴浩
副委員長 吉居 恭子
委員 原 克巳
委員 西村 澄子
委員 西川 文代
委員 白水 祥太郎

編集後記
先日、市内を車で走っていると、ときどき、路地から大通りに出る際に一時停止したところ、自転車に乗った中学生らしき男子が、頭を下げながら私の車の前を横切った。私もこれまで転動で各地を転々としたが、他の地域ではこのような光景を目にすることがあまりなかったと記憶している。このときふと思ったのが、地域での支え合いである。近所のおじさん、おばさんから、いつも見守られている、支えられている。その思いがあれば自然とあいさつができ、周囲への感謝の思いも湧いてくる。これからも未来の輝く宝をみんなが育み、この春日市から心温かい優れた人材がたくさん出てくることを願う毎日である。

(原)

かすが議会だよりへご意見をお寄せください

決算審査 特別委員会でのQ&A



委員会の審査では、各事業の決算内容について様々な質疑が行われました。ここでは、その一部をお知らせします。

市民課窓口業務委託事業は

問 業務改善による効果は。

答 フロアマネージャーを増員したことにより、積極的に声かけをし、素早く手続きを行っていただくことで、市民から好評を得ている。

コミュニティバス事業は

問 西鉄天神大牟田線連続立体交差事業などに合わせて、広域運行の考えはないのか。

答 広域運行は、利用者を増加させる有効な策であると考えており、今後の課題として整理を図っていきたい。

市民健康診査は

問 胃内視鏡検査が加わったことにより、予約が取れないという状況はあったのか。

答 実際に 6 月時点でそのような状況があった。今後は予約スタートの時期を工夫できないか、医師会と協議を進めていきたい。

教育相談員の業務は

要望 教育相談員は特別支援など、いくつもの任務を担い、かなり大変だという印象を受ける。役割分担の精査を行い、継続した事業を行ってほしい。

答 特別支援については、特別支援教育事業を充実するよう、今後の取り組みを進めていきたい。

4 日間にわたって 審査を行いました



議会費は2億6,711万円

議員報酬・期末手当(20人)	1億1,500万円
政務活動費(議員一人当たり1万2,500円/月額)	300万円
視察時の旅費、本会議出席などの費用弁償	403万円
議会だよりの作成(年4回)	206万円
会議録・委員会記録の作成	580万円
会議録検索システム(ウェブサイトでの検索)	128万円



採決に
あたっての
討論

【反対】 吉居 恭子 議員

10億円を超す不用額や実施計画が進まない中、多額に積み立てる基金を、市民生活のため有効に使うべきである。

【賛成】 岩淵 穰 議員

平成30年度の決算報告は、本市における課題対応のために、的確な予算配分と適正な予算執行がなされたことの証左である。

平成30年度

一般会計決算をチェック!

9月定例会では、決算審査特別委員会が設置され、平成30年度一般会計の決算審査が行われました。委員会では、「決算書」や「主要な施策の成果」などの資料を基に、慎重に審査を行い、採決の結果、賛成多数で本決算を認定しました。

平成30年度一般会計 決算状況

歳入総額	362億7,543万円 (前年度比約18億円増)
歳出総額	345億4,165万円 (前年度比約21億円増) 翌年度に繰り越すべき財源6億478万円
実質収支額	11億2,899万円

黒字

賛成多数
認定

決算審査特別委員会は議会選出の監査委員を除く、19人の議員で構成されています。



ポイント

【歳入】

市債、寄附金、国庫支出金、市税などが増加したことにより、前年度比18億1,148万3千円の増収

➡ 市債は、前年度比約10億2,900万円の増↑(主なものは、①臨時財政対策債：3億7,100万円、②市営住宅建設事業債：3億6,290万円、③連続立体公債事業債：2億5,060万円)

➡ 寄附金は、前年度比約3億5,914万円の増↑(かすがふるさと応援寄附金が3億5,914万6千円増加したことなどが要因)

➡ 市税は、前年度比約1億9,525万円の増↑(納税義務者の増加や個人総所得の増などが要因)

【歳出】

土木費、総務費、諸支出金などが増加し、教育費、民生費などが減少

➡ 土木費は、前年度比約16億5,571万円の増↑(主なものは、①県施行都市計画道路事業等整備基金積立金：7億9,800万円、②西鉄春日原駅周辺整備事業費：3億2,981万2千円、③若草市営住宅建替事業費：3億1,879万2千円、④欽修市営住宅建替事業費：2億4,601万円)

➡ 教育費は、前年度比約1億823万円の減↓(中学校施設整備事業費が2億5,176万8千円増加し、天神山小学校施設整備事業費が1億4,117万7千円、ふれあい文化センター改修事業費が1億3,595万4千円減少)

議案の内容は
こちら

9月定例会 議決結果一覧																				
議案 件名	議決 結果	賛成	反対	公明党				翔春会		春風会	令桜会	春令会	創政会	会派に所属 しない議員						
				野口 明美	岩切 幹嘉	高橋 裕子	原 克巳	◎中 原智 昭	◎迫 賢二	◎船 久保 信昭	◎内 野明 浩	◎白 水祥 太郎	◎北 田織	◎藤 井俊 雄	◎西 村澄 子	◎金 堂清 之	◎米 丸貴 浩	◎川 崎英 彦	◎吉 居恭 子	◎岩 淵稔
人事 制度 定例	人権擁護委員の候補者の推薦(魚尾けい子氏)	同意	19 0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例	原案可決	19 0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	印鑑条例	原案可決	19 0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	職員の給与に関する条例	原案可決	19 0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	職員の分限に関する手続及び効果等に関する条例	原案可決	19 0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	職員の懲戒の手続及び効果に関する条例	原案可決	19 0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	人事行政の運営等の状況の公表に関する条例	原案可決	19 0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	職員の育児休業等に関する条例	原案可決	19 0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	職員退職手当支給条例	原案可決	19 0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例	原案可決	19 0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
条例 改正	消費生活センターの組織及び運営等に関する条例	原案可決	19 0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	市営住宅条例	原案可決	19 0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当の支給に関する条例	原案可決	19 0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	特別職の職員で常勤のものの給与等に関する条例	原案可決	19 0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	特別職の職員退職手当支給条例	原案可決	19 0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	消防団員の定員、任用、給与、分限及び懲戒、服務等に関する条例	原案可決	19 0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	公益的法人等への職員の派遣等に関する条例	原案可決	19 0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	外国の地方公共団体の機関等に派遣される職員の処遇等に関する条例	原案可決	19 0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	災害弔慰金の支給等に関する条例	原案可決	19 0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準等を定める条例	原案可決	19 0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
教育・保育給付の認定及び保育所における保育の実施等に関する条例	原案可決	19 0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
予算	【修正案】令和元年度 一般会計補正予算(第4号)	否決	7 12	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和元年度 一般会計補正予算(第4号)	原案可決	14 5	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○
	令和元年度 国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	19 0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和元年度 後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	19 0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和元年度 介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決	19 0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和元年度 下水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決	19 0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
決算 認定	平成30年度 一般会計歳入歳出決算認定	認定	17 1	○	○	○	○	○	○	○	○	監	○	○	○	○	○	●	○	○
	平成30年度 国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定	認定	19 0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	平成30年度 後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定	認定	19 0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	平成30年度 介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定	認定	19 0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	平成30年度 下水道事業会計収入支出決算認定	認定	19 0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
その他	財産の取得	同意	19 0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	スポーツセンターの指定管理者の指定	原案可決	19 0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	児童センターの指定管理者の指定	原案可決	19 0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	放課後児童クラブの指定管理者の指定	原案可決	17 1	○	○	○	○	○	○	○	○	退	○	○	○	○	○	○	●	○
	老人福祉センターの指定管理者の指定	原案可決	19 0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
提議 出員	決算審査特別委員会の設置	原案可決	19 0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	中学校司書の市直接雇用継続に関する請願書	不採択	2 17	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○
	【一部採択】「春日市の学童保育」の充実を求める請願書	否決	6 13	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	「春日市の学童保育」の充実を求める請願書	不採択	7 12	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	【趣旨採択】令和2年度からの春日市放課後児童保育に関する請願書	否決	6 13	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 決議	令和2年度からの春日市放課後児童保育に関する請願書	不採択	7 12	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	高齢者の安全運転支援と移動手段の確保を求める意見書	原案可決	19 0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	天皇陛下御即位を奉祝する賀詞決議	原案可決	19 0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情	天皇陛下御即位奉祝賀詞決議に関する陳情書(送付先:議会運営委員会)																			
	令和2年度からの春日市学童保育の指定管理者についての陳情書(送付先:市民厚生委員会)																			
	須玖保育所を直営保育所として存続することを求める陳情書(送付先:市民厚生委員会)																			

※松尾徳晴議員(春風会)は議長職のため、表決権はありません。 ※◎は会派代表者 ※退は退席者 (○賛成 ●反対)
※藤井俊雄議員は監査委員のため、一般会計決算に関しては審査に加わっていません。

特別会計・事業会計 決算状況



各特別会計・事業会計の審査が付託された常任委員会において行われ、すべての決算を認定しました。

市民厚生委員会 国民健康保険事業

ポイント 被保険者数は減少傾向にあるが、全体的な高齢化に伴い入院を伴う高額な療養など一人当たりの医療費が高くなっている。

歳入 103億 4,638万 7,143円 **歳出** 101億 6,070万 4,523円

問 今後、医療費の適正化に向けて国保事業だけではなく、介護事業や健康施策など全庁的な取り組みが必要ではないか。

答 特定健診受診率を上げ医療費適正化を図るなど、様々な取り組みを実施しているが、被保険者の高齢化によって一人当たり医療費の上昇が予想される。国保税の改定を考える時期にきているが、税率を上げすぎないよう努力することは責務であると考えている。



市民厚生委員会 後期高齢者医療事業

ポイント 被保険者数は増加傾向にあり、同時に軽減対象者は増えている。このことから一般会計からの繰入額も増加している。

歳入 14億 3,460万 7,838円 **歳出** 13億 6,275万 7,073円

市民厚生委員会 介護保険事業

ポイント 後期高齢者数の増加に伴い、要介護等認定者数も増加している。居宅系の給付費は増加傾向にあるが、施設系の給付費は減少している。

歳入 66億 7,173万 6,686円 **歳出** 64億 6,445万 7,480円

問 あんしんコール事業は、当初予算額と決算額に開きがあるが、減額の要因は。

答 ケアマネジャーの情報交換会や民生委員の総会場で、また個別に医療機関を回り周知を図ったが、高齢者の生活実態の中でそこまで浸透がなかった。これからもサービスは是非広げていきたい。



地域建設委員会 下水道事業

ポイント 下水道施設の調査診断を実施し、雨水管渠修繕改築計画策定および污水管路実施設計を行った。雨水流出抑制目的の污水幹線堀下げなどを行い、近年増加傾向にある局所的な集中豪雨による浸水被害の軽減を図った。

収益的収入 22億 5,694万 2,463円 **収益的支出** 18億 9,494万 2,552円

資本的収入 5億 8,144万 153円 **資本的支出** 15億 3,309万 2,968円

問 下水道が築造されて40数年が経過したが、長寿命化の計画・工事はどういった状況か。

答 下水道施設長寿命化事業については、計画通りに進めている。今年度はマンホール更生工事、雨水施設の重要幹線の改築工事などを予定している。今後も計画的に実施していく。



総務文教委員会

令和元年度一般会計補正予算(第4号)
西野球場管理費および春日運動広場管理費

修正案が出され賛否が分かれる



長年にわたり暫定利用が継続されてきた春日運動広場の土地の一部と西野球場に隣接する日之出水道跡地を等価交換し、西野球場と併せて一体的なスポーツ広場として整備する計画を立てる。

【西野球場管理費】

歳出 スポーツ施設計画策定業務委託料
435万6千円増額

土地交換後の日之出水道跡地と西野球場を一体的なスポーツ施設として整備するための計画を立てる、スポーツ施設計画策定業務委託料を計上する。

【春日運動広場管理費】

歳出 測量業務委託料
51万5千円増額

春日運動広場(市所有地)の一部と日之出水道跡地(西日本鉄道株式会社の所有地)の土地の交換を行うための、春日運動広場の測量業務委託料を計上する。

問 このような事業は本来、実施計画に計上されてから土地の交換という手続になるのではないかと。

答 今回は、西鉄が西野球場に隣接する日之出水道跡地に戸建住宅開発計画を進めていることを、担当所管が認識したことで動くことになった。土地の等価交換を進めるという事案の性格上、時間をかけて実施計画に計上することができなかったが、実施計画で話を進める以上の全庁的な体制で協議を重ねた。

9月
定例会

議案審議

9月2日～9月26日(25日間)

委員会付託議案:総務文教16件、市民厚生15件、地域建設4件、決算審査特別1件

総務文教委員会

会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定

令和2年度から 会計年度任用職員制度が始まる



◆国による会計年度任用職員制度創設の経緯◆

臨時・非常勤職員には任用上・処遇上の課題があった。地方公務員法および地方自治法の一部を改正し、適正な任用などの確保と処遇改善を図り、行政需要の多様化などに対応した、能率的かつ適正な運営の推進のための制度を創設。

問 再度の公募に応募し、長期的に働くことは可能か。

答 再度の公募に対し、再度応募することは可能である。選考をした中で、現在の職に適した者であれば同じような形で任用されることはある。

問 新たな財政的負担とそれに対する国の財政措置は。

答 現状の人員で積算して、年額で賃金約1億5,000万円(ほぼ期末手当増部分)、他に通勤手当、社会保険が約4,500万円。総額で2億円程度と見込んでいる。退職金は3年目に入れ代わりが想定され3,000万円程度の支出になると考えている。国の財政措置は、期末手当部分について地方交付税措置される見込みである。

【委員会での修正案】

西野球場の拡張は、目的や費用対効果も明確でなく、スポーツ施設の拡張について納得のいく説明がなされていない。よって、春日運動広場管理費、測量業務委託料51万5千円を減額修正する。

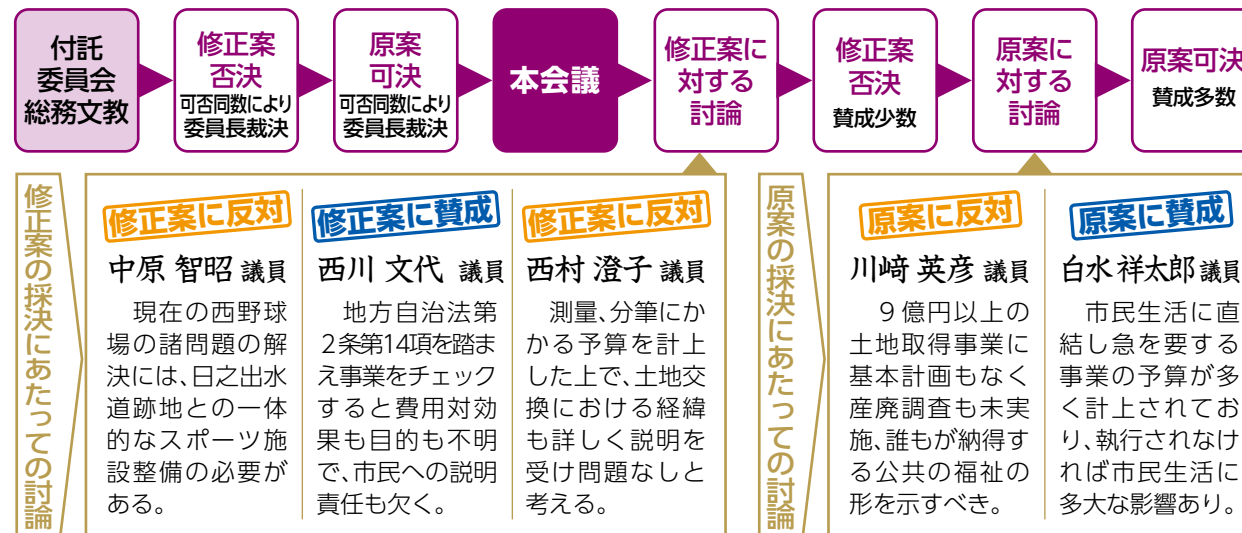


【本会議での修正案】

提出者:北田 織 議員
以下の点を理由に、春日運動広場管理費、測量業務委託料51万5千円を減額修正する。
・野球場の借地解消を解決する唐突な案件で、スポーツ施設整備のグランドデザインが基本計画、実施計画に示されていない。
・試掘調査で土中の廃棄物などが確認され、本調査を依頼。所有者の西鉄株式社の要望を受け今日まで未実施。まずは本調査を行うべき。
・まず、スポーツ環境整備を実施計画に計上し、広く市民に明確な説明責任を果たすべき。



本会議
最終日の
様子は
こちら↓



委員会審査のうち6～9ページで主な議案についてご紹介します

インターネットで録画配信しています。



財産の取得

各小学校にタブレット型パソコンを21台購入

問 今回のアクセスポイント設置個数で、無線LAN整備が整うか。

答 2クラスから3クラスに1つの設置で整う予定である。



地域建設委員会

春日市消費生活センターの組織及び運営に関する条例の一部改正



職の位置付けの変更

地方公務員法の一部改正により、消費生活相談員の職の位置付けが、非常勤特別職から会計年度任用職員へ変更となる。

問 会計年度任用職員となった際の消費生活相談員はどうなるのか。

答 見直し後も相談業務に変更はなく、市民生活に特段の影響はない。

管内視察

白水大池公園の 管理棟改修完了

委員会では、安全で明るく清潔な現状を確認しました。



請願
第2号

「春日市の学童保育」の充実を求める請願書

提出者 福岡県学童保育指導員支部春日分会（紹介議員：吉居 恭子）

指定管理者の変更・継続に関わらず、子どもたちのため、支援員のみなさんが守り続けてきた学童の保育内容の存続を求めるもの。



採決にあたっての討論

一部採択に反対

吉居 恭子 議員

一部採択で外されたのは、児童の安全対策の根幹ともいえるべき「従うべき基準の堅持」であり、容認できない。

一部採択に反対

原 克巳 議員

本請願書には第85号議案議決後に係る内容が含まれているため、議案採決後に審議すべきである。

原案に反対

船久保 信昭 議員

請願内容に同意するが、第85号議案の兼ね合いから本議会中の採決は議会運営上の秩序を乱しかねず賛成しかねる。

一部採択に賛成

米丸 貴浩 議員

職員の継続雇用や専門性のある人材の確保は賛同。国の処遇改善事業の活用等は困難であり、一部採択に賛成。

各討論はこちら→



※一部採択とは、一部の項目または部分を採択すること。

請願
第3号

令和2年度からの春日市放課後児童保育に関する請願書

提出者 チャイルドクラブ保護者会一同、なかよしクラブ保護者有志一同、ひまわりクラブ保護者会一同、さくらクラブ保護者会一同、つくしんぼクラブ保護者会一同、つばめクラブ保護者有志一同
（紹介議員：西川 文代）

子どもたちにとって安心と信頼がある居場所となる放課後児童クラブの運営と継続的で安定的な春日市の放課後児童保育の実現を求めるもの。



採決にあたっての討論

趣旨採択に反対

吉居 恭子 議員

「趣旨採択」という中途半端な意思決定で、市民の中に疑問と戸惑いを与えるようなやり方には賛成できない。

趣旨採択に反対

西村 澄子 議員

内容には賛同できるが、提出時期が議案の採決前の審議として相応しくなく、請願者の意図を反映していない。

原案に反対

船久保 信昭 議員

請願内容に同意するが、第85号議案の兼ね合いから本議会中の採決は議会運営上の秩序を乱しかねず賛成しかねる。

趣旨採択に賛成

米丸 貴浩 議員

現支援員の継続雇用は賛同。要旨にある放課後児童クラブのあり方に見解の相違が見られ趣旨採択に賛成する。

各討論はこちら→



※趣旨採択とは、願意は妥当であるが、実現が難しいなどにより採択にいたらない請願に対する決定の方法。

市民厚生
委員会

放課後児童クラブの指定管理者の指定

株式会社テノ．サポートを放課後児童クラブ（全18施設）の指定管理者に指定



令和2年4月1日から同5年3月31日までの3年間における放課後児童クラブの指定管理者を、公募・審査の結果、株式会社テノ．サポート（福岡市博多区上呉服町10番10号）とする。

問

応募があった4者に面接の審査を実施したとのことだが、その際「質の高いサービスを継続的、安定的に提供できるか」という視点での審査は行われたか。

答

選考等委員会の中では、どの応募者に対しても支援員の確保についての質問が集中した。

保育の質はもちろんのこと、子ども達に不安を与えない保育の継続が第一に優先されると考える。それを踏まえ、選考審査の結果、指定候補者となった株式会社テノ．サポートについては、以下の具体的な提案が評価された。

- ・全国的に支援員が不足する中、同社が雇用している有資格者が2,000名、登録者が5,000名というネットワークを持っている点
- ・現行職員の継続雇用の最優先と地元雇用を優先する点

など

採決にあたっての討論

反対

吉居 恭子 議員

候補者の行う保育は、百人一首を児童全員にさせるなど特殊なもので、春日市の学童保育の理念とは相容れない。



今定例会では、請願が3件提出されました。

委員会では審査の過程で、参考人として紹介議員を、また、請願第2号および請願第3号に関しては、請願提出者に出席を要求し、請願の趣旨および理由の記載事項に関して、確認を行いました。

請願
第1号

中学校司書の市直接雇用継続に関する請願書

提出者 子どもと本をつなぐ会（紹介議員：吉居 恭子）

令和2年度から、現在の中学校司書を廃止し、民間事業者へ業務委託することが計画されていることに関し、直接雇用の継続を求めるもの。



教育・文化・スポーツ

教職員の働き方改革と給食費の公会計化



はら かつみ
原 克巳 議員



問 教職員の働き方改革について、本市では独自に先駆的な取り組みをさまざま進めてきたが、今後は体系的なプランを策定し、数力年計画で効果を検証しながら進めていくことが必要では。

答 本年、「春日市立小中学校働き方改革推進研究会」を設置し、学校現場と教育委員会が連携して解決策の検討を行うことにしている。

問 学校給食費について、各学校が管理する私会計から市の公会計に移行する考えは。

答 公会計化については今のところ考えていない。

全 15 項目の一覧は 10 ページへ

教育・文化・スポーツ

中学生の通学時における荷物の重量について



ふな く ぼ のぶあき
船久保 信昭 議員



問 荷物の重量の把握と医学的検証データの存在は。

答 重量を抽出調査し、重い時で 11.5kg、軽い時で 2.5kg であった。医学的検証データは示されていない。

問 荷物の重量に関し教育委員会の考えは。また置き勉のさらなる周知を学校、保護者へ通知する意思は。

答 荷物の過重により成長期にある生徒の身体へ影響を生じかねない懸念を持っている。今後、校長会で各中学校の取り組みや、生徒や保護者の声、対応の仕方などについて情報交換・協議の場を設定したい。



健康福祉

放課後児童クラブ指定管理者の指定について



よし い きょうこ
吉居 恭子 議員



問 指定管理者変更は子どもへの影響が大きいですが、僅差の結果で、あえて変更する理由は何か。

答 支援員の確保を第一の課題として、多面的な角度から総合的に評価して選定した。

問 候補者であるテノ・サポートの学童保育は、本市とは大きく異なり、他市では児童への対応で厳重注意・改善勧告など複数回受けていた事実があるが、承知した上での選定か。

答 事実は承知するが、改善策がとられ、現在受託自治体での実績には問題ないと確認した。



教育・文化・スポーツ

さまざまな学習の場「教育支援センター」



かわさき ひでひこ
川崎 英彦 議員



問 社会に続く選択肢は一つではない。学校以外にも個性に合わせて学べる教育環境もある。その場合、出席取り扱いになることは重要な選択理由であるが、現在春日市において出席取り扱いになる選択肢とその人数は。

答 指導要録上、出席取り扱いとしている児童生徒は、教育支援センター（マイスクール）に入級している 14 人と在宅制の 5 人、さらにフリースクールに通所している 7 人である。



分野	質問項目	通告順	議員名		掲載ページ
豊かな市民生活	環境との共生について	6	高橋 裕子	回数制	—
	春日市の子育て施策充実の方向性について	8	西川 文代	時間制	10
	高齢者ドライバーについて	9	西村 澄子	時間制	10
安心な健康福祉	「春日市の学童保育」の維持および充実について	11	吉居 恭子	時間制	11
	小中学校における働き方改革について	2	原 克巳	回数制	11
	不登校児童生徒への支援について	3	川崎 英彦	時間制	11
活力あふれる教育・文化・スポーツ	中学校制服について	4	川崎 英彦	時間制	—
	小中学校図書館支援委託事業について	10	吉居 恭子	時間制	—
	中学生の通学時における荷物の重量について	12	船久保信昭	回数制	11
	成熟期を迎えた小中学校のコミュニティ・スクールの未来について	14	中原 智昭	回数制	12
	小中学校のICT導入における実践活用について	15	中原 智昭	回数制	—
快適な都市整備	春日市の地域防災について	1	米丸 貴浩	時間制	12
	防災・減災について	5	高橋 裕子	回数制	12
	空き家等対策の推進について	7	岩切 幹嘉	回数制	12
その他	投票率の向上について	13	内野 明浩	回数制	13

健康福祉

高齢者ドライバーの自主返納と返納後支援は



にしむら すみ こ
西村 澄子 議員



問 高齢者の運転免許証の自主返納支援事業サービスの充実と、返納後の支援の在り方は。

答 平成 29 年 6 月から実施の「高齢者運転免許証自主返納支援事業」の 3 年間の試行期間の中で、実施状況や他の動向を見極めてさまざまな角度から検討し、支援や対応の在り方を考えていく。事故防止装置の助成制度は国・県の動向を注視。補償運転の購入方法・問い合わせ先一覧の紹介チラシなど情報提供を検討。今後もそれぞれの所管が連携してできる支援に努めていく。



健康福祉

総合戦略2019年待機児童0未達成の課題



にしかわ ふみ よ
西川 文代 議員



問 定員を平成 11 年から 2 倍以上にしたが待機児童が解消されない要因の一つに子どもの年齢の偏りを挙げられた。その現状の詳細は。

答 昨年度待機児童数の 7 割以上が 0 ～ 1 歳児、今年度も同じ傾向で 2 歳児の割合も高い。

問 大和保育所の増改築はこの状況に即したもののか。現状に即したハード面の環境整備は。

答 大和保育所の建て替えは老朽化と定員拡大の両面からの整備。施設の増築だけでなく利用定員の構成を検討する必要がある。



9月定例会 一般質問

11人の議員が市政に対する
質問を行いました

いつでもどこでも
QRコードを
スマートホンなどで
読み取ると、録画
映像が見られます。



※回数制は 3 回まで質問ができます。
※時間制は議員が質問する制限時間は 40 分です。
※会議録（冊子）およびパソコンでの閲覧は市民図書館でもできます。
※原稿は、質問者本人の執筆によるものです。

会期日程 令和元年12月定例会

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
	本会議 (提案説明)		本会議 議会運営委	常任委員会 (審査)	常任委員会 (審査) 広報広聴委	
8	9	10	11	12	13	14
	常任委員会 (審査)		本会議 (一般質問)		常任委員会 (採決)	
15	16	17	18	19	20	21
	議会運営委 常任委員会 広報広聴委	本会議 (採決)				

※日程は都合により変更になることがあります。

ぜひ、傍聴にお越しください！

投票率の向上について

その他

うの あきひろ
内野 明浩 議員



問 ふれあい文化センターへの、期日前投票所増設の考えはないか。

答 期日前投票所を増設する場合、期日前投票所のネット環境の整備や人件費などのコストがかかること、選挙期日が確定してから選挙までの期間が短く、会場の確保が難しいこと、本市は市域が狭く、期日前投票所増設の大きな効果が期待できないことから、増設は難しい。しかしながら、期日前投票をより利用しやすくするための取り組みは、引き続き検討したい。



避難所における良好な生活環境の確保とは

都市整備

よねまる たかひろ
米丸 貴浩 議員



問 避難所で生活する障がい児者と家族の支援について配慮が必要と考えるが見解は。

答 車いす利用者に負担がかからないよう移動しやすい動線やスペースの確保が必要。聴覚障がい者には、文字のみならずイラストなどを効果的に使用する。視覚障がい者には、できる限り雑音が混じらない専用区画を設けたり放送やハンドマイクなどを使用する。発達障がい児者にはパニックになった場合に一時的に落ち着ける場所や方法などを確認する必要がある。



熊本地震時の避難所

春日市コミュニティ・スクール（CS）の未来は

教育・文化・スポーツ

なかはら ともあき
中原 智昭 議員



問 全小中学校で展開し10年を迎え、充実期を迎えていると思うが、コミュニティ・スクールの未来は本市の市政運営においても重要な位置付けとなる。今後の展開について問う。

答 ①CSを広く市民に広げていく ②地域連携カリキュラム（地域を生かす・地域を学ぶ・地域に還す・地域と学ぶ）カリキュラムの充実 ③学校運営協議会の活性化 ④家庭の教育力のさらなる向上の4点を重要課題として取り組み、『協働のまちづくり』の推進を図る。



令和元年第3回 春日市議会定例会 定例会の視点・論点について

一般質問

請願・陳情について

児童保育に関する請願第2号及び第3号については、付託された委員会審査の過程において、様々な意見が出された。請願内容とは別の次元で議論となり、提出者にとって分かりづらい結論となり混乱を招いた。今後、議会運営委員会において、その要因を検証し、整理していく。

11名の議員から、15項目の多岐にわたった活発な質問がなされた。近年において最多の傍聴者が来場し、市民の関心の高さを伺い知ることができた。

一般質問は、あくまでも質問であるので、その趣旨に沿った見解を求めるなど、今後考慮する必要がある。

第2号意見書案 高齢者の安全運転支援と移動手段の確保を求める意見書

全員賛成 可決

【提出者】原 克巳 議員

【要旨】国に対し、下記の事項について早急に取り組むことを強く求める。

①ドライバーの安全運転を支援する装置の搭載車や、後付けの「ペダル踏み間違い時加速抑制装置」などの普及加速のための、高齢者を対象とした購入支援策の検討

②自動ブレーキなどを備えた「安全運転サポート車」（サポカーS）に限定するなどの、条件付き運転免許導入の検討

③免許を自主返納した高齢者が困らないための施策に対する予算的支援

全15項目の一覧は10ページへ

空き家などの対策を早急に推進すべき

都市整備

いわきり みきよし
岩切 幹嘉 議員



問 放置されている状態の空き家は防災、防犯、安全、環境、景観阻害など多岐にわたる問題が生じている。実態把握、今後の取り組み、特に崩壊の危険性の高い空き家の進捗状況は。

答 平成28年の調査の1,685件の候補のうち、特措法上の空家はその可能性があるものも含め367件である。「特定空家等」の認定は6件であり、助言を2回行ったところである。今後は、指導、勧告などを行う予定である。今後、全市民に対し、空き家問題の意識啓発を行っていく。



イメージ・想像力が働く浸水深の表記を問う

都市整備

たかはし ゆうこ
高橋 裕子 議員



問 液体ミルクの備蓄と市民への周知についての研究の進捗は。

答 液体ミルクは利便性や衛生面で優れていると認識する。市民への周知も含め備蓄に向けて検討する。

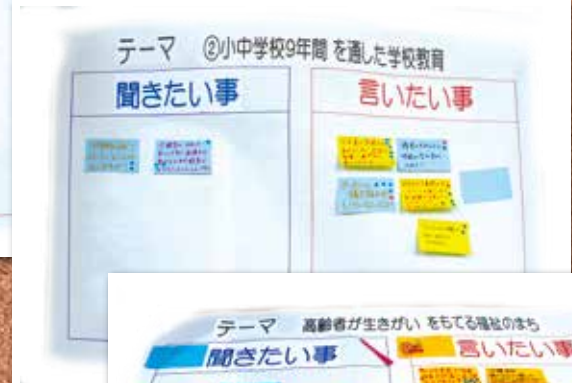


お湯で沸かす必要がない液体ミルク

問 床上浸水などイメージしやすいよう図で表記することや、その後の生活への影響についての情報発信は。

答 防災ガイドブックに浸水深について図を用いた表記を行うことや、浸水程度の目安を記載するなどの情報発信に努め、市民がイメージしやすいよう掲載方法を検討する。

たくさんのご意見をいただきありがとうございました。
春日野小学校(10月10日開催)での様子をご紹介します。
※ふれあい文化センター(10月18日開催)分は次号でお知らせします。



付箋に「聞きたいこと」「言いたいこと」を書いていただき、参加された皆さんのご意見をお伺いしました。

議会報告会を開催しました

聴いて、話して、未来へつなげる

期 日：10月10日
(春日野小学校多目的教室)
10月18日
(ふれあい文化センター)
内 容：①各委員会の活動報告
②意見交換会
参加者：35人



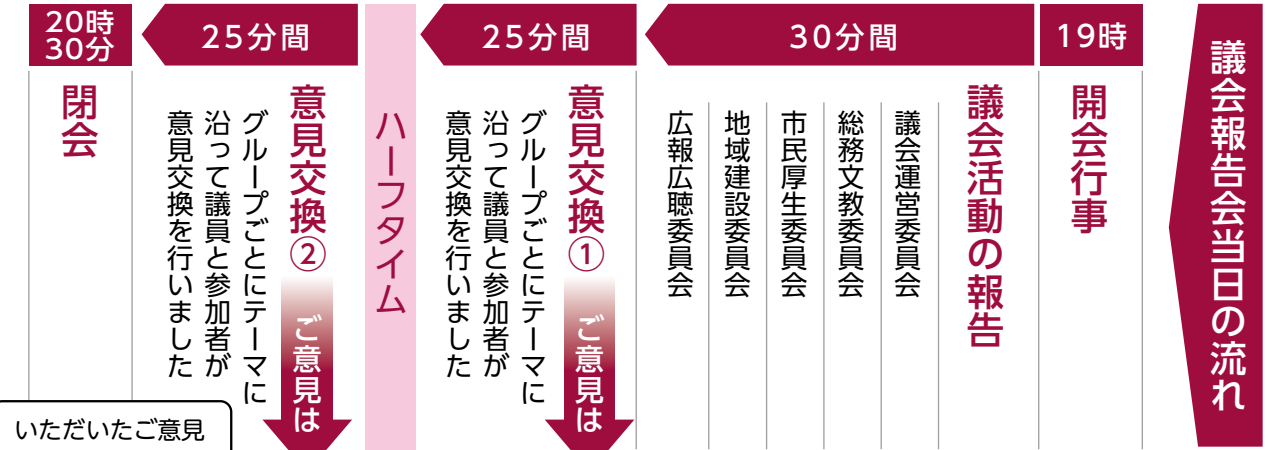
春日市議会では、議会基本条例に基づき、平成22年度から毎年度「議会報告会」を開催しています。10回目となる今年度は、10月10日は春日野小学校において、10月18日はふれあい文化センターにおいて開催しました。

各委員会からの報告後、常任委員会ごとのグループに分かれ、ワークショップ形式による意見交換が行われました。

ご参加いただきまして、ありがとうございました。

常任委員会	テーマ
総務文教委員会	①みんなで春をつくろう ～広報広聴戦略～ ②小中学校9年間を通じた学校教育
市民厚生委員会	高齢者が生きがいをもてる福祉のまち
地域建設委員会	①防災・防犯 ②道路全般

意見交換会では、常任委員会ごとに設定したテーマに沿って、「聞きたいこと」「言いたいこと」を伺いました。



いただいたご意見は今後の議会活動の参考にさせていただきます！



・常任委員会で課題を整理し、対応を協議する
・政策提言に生かすなど

意見交換会で伺った「聞きたいこと」の中で、当日お答えができなかったものについては、後日ウェブサイト上で回答いたします。また、「言いたいこと」についてもウェブサイト公開いたします。

